

パネルディスカッション ～2040年の月ビジネス実現に向けて～

MRI 三菱総合研究所

2021年12月9日

質問1:我々がやるべきことは？

- 米国を中心としたアルテミス計画や中国の嫦娥計画など、世界的に月に注目が集まっています。我が国もアルテミス計画への協力を表明するといった動きや月も対象とするスターダストプログラムも始まりました。



- このような状況を受け、産業界が主体となった本フロンティアビジネス研究会はこれから何をやるべきでしょうか？そして、その中で貴社およびあなたはどのようなことをやっていこうと思いますか？

質問2: 異業種連携成功の鍵は？

- フロンティアビジネス研究会では大手からスタートアップ、宇宙業界の企業から非宇宙業界の企業まで様々な立場の企業が参加しています。今後の月面開拓においてもこのようないろいろな立場の企業が協力する場面は増えてくると思います。



- WGリーダーとして様々な企業をとりまとめていただいた経験から、立場が異なる企業をまとめてアウトプットを得ていくために必要なこと、あるいはまとめるコツを教えてください。

質問3：新規参入プレイヤー増加のためには？

- 月面の開拓は、人類にとっての大きなチャレンジと考えています。このグランドチャレンジにはこれまでの宇宙産業のメンバだけでなく、新しい知見を持ったメンバが続々と参加してくることが不可欠と思っています。



- 我々が取り組んでいる月・Cis-lunar空間でのビジネスに対して新たなプレイヤーに参画してもらうために必要なことは何でしょうか？

未来を問い続け、変革を先駆ける

MRI 三菱総合研究所